

TinyMCE エディター

参考) https://docs.joomla.org/Content_editors

TinyMCE は、フロントエンドユーザーとバックエンドユーザー両方のデフォルトのエディターです。

TinyMCE は、記事やその他のコンテンツを編集するときに使い慣れたワードプロセッシングインターフェイスをユーザーが使用できるようにする WYSIWYG（見ているものがそのまま表示される）エディターです。

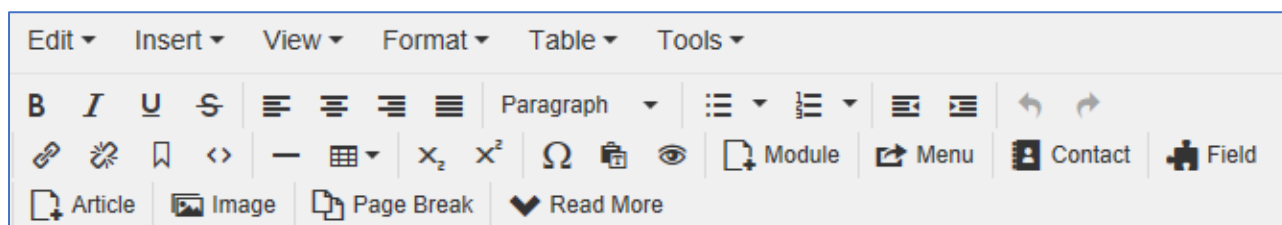
注) WYSIWYG : What You See Is What You Get

TinyMCE は、ツールバーボタンの 3 つの異なるセット (Set 0、Set 1、および Set 2) で構成されます。これは、「Editor-TinyMCE」プラグインのプラグインマネージャーのオプションとして設定されます。

「セット 0」は、最も拡張されたツールバーで、デフォルトでは管理者、編集者、スーパーユーザーに割り当てられています。「セット 1」はマネージャーに割り当てられ、登録されます。「セット 2」はバブルックに割り当てられています。

1. セット 1 ツールバー

セット 1 ツールバーは、以下に示すように（画面に応じて）3 行のツールバーを提供します。



これは、**Manager および Registered** のデフォルト設定です。3 行のツールバーには、次のような多くの標準編集コマンドが用意されています。

1) 一番上の行 : 「B」 以下。

- ・左上のボタンを使用すると、テキストを「太字、斜体、下線、取り消し線」にすることができます。その隣には、「左揃え、右揃え、中央揃え、フル揃え」のボタンがあります。
- ・「フォーマット、段落、住所、見出し 1」などの定義済みフォーマットを選択します。
- ・「順序なしリスト、順序付きリスト、アウトデント（左に移動）、インデント（右にインデント）」
- ・「元に戻す (Ctrl+Z) および再実行 (Ctrl+Y)」のボタン。

2) 2 行目 : 「鎖」 以下

- ・「リンクの挿入/編集」。リンクを挿入または編集するには、リンクされたテキストを選択してこのボタンを押します。リンクの詳細を入力できるポップアップダイアログが表示されます。
- ・「リンクを解除」します。リンクを削除するには、リンクされたテキストを強調表示してこのボタンを押します。
- ・「アンカーの挿入/編集」。アンカーはあなたが記事でそのポイントに直接リンクすることができる記事内の

ブックマークです。アンカーを挿入するには、記事内の目的の場所にカーソルを移動し、このボタンをクリックします。ウィンドウが表示されます。アンカーの名前を入力し、Insert を押します。アンカーの場所に小さなアンカーアイコンが表示されます。アンカーをクリックしてこのボタンを押すと、アンカーの名前を編集できます。アンカーを選択して Delete キーを押すだけで、アンカーを削除できます。

- ・「HTML ソースを編集」します。HTML ソースコードを示すポップアップが表示され、HTML ソースコードを編集できます。
- ・「水平定規」を挿入します。
- ・「新しい表の挿入、表の行のプロパティ、表のセルのプロパティ、前に行を挿入、後ろに行を挿入、行を削除、前に列を挿入、後ろに列を挿入、列を削除、結合された表のセルを分割、表のセルを結合。
- ・下付き文字、上付き文字、カスタム文字の挿入。
- ・プレーンテキストとして貼り付けます。PDF ファイル、Word 文書、または Web ページなど、他のソースからテキストをコピーして貼り付ける場合、選択したテキストに不要または不要なフォーマット情報が含まれていることがよくあります。プレーンテキストとして貼り付けを使用すると、テキストからすべての書式が取り除かれます。
- ・ポップアップでテキストをプレビュー
- ・モジュール、メニュー、連絡先、フィールドを挿入します。ポップアップで、挿入するアイテムを選択できます。

3) 3行目 : 「記事」以下

- ・記事、画像、改ページの挿入、続きを読む。ポップアップで、挿入するアイテムを選択できます。

2. セット2 ツールバー

以下に示すように、セット2 ツールバーには1行のボタンがあります。

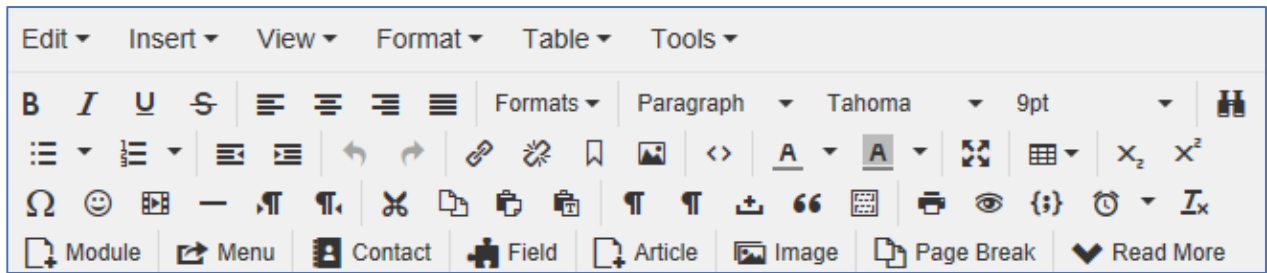


1) 最初の行。

- ・ボタンを使用すると、テキストを太字、斜体、下線、または取り消し線にすることができます。
- ・元に戻す (Ctrl+Z) および再実行 (Ctrl+Y)。
- ・順序なしリスト、順序付きリスト。
- ・切り取り、コピー、貼り付け、プレーンテキストとして貼り付け、Word から貼り付け。PDF ファイル、Word 文書、または Web ページなど、他のソースからテキストをコピーして貼り付ける場合、選択したテキストに不要または不要なフォーマット情報が含まれていることがよくあります。プレーンテキストとして貼り付けを使用すると、テキストからすべての書式が取り除かれます。Word で貼り付けを行うと、不要な書式を削除しながら、書式の一部が保持されます。
- ・フィールドの挿入、画像、続きを読む。ポップアップで、挿入するアイテムを選択できます。

3. セット0 ツールバー

以下に示すように、set 0 ツールバーには、最も広範な編集オプションがあります。



このオプションは、上記のセット1（詳細） ツールバーで説明されているものと同じボタンをすべて提供します。さらに、次のオプションを使用できます。

1) 最初の行。

- ・スタイル。キャプションとシステムの改ページのスタイルを設定できます。目的のテキストを強調表示し、スタイルを選択します。これにより、css ルールに基づいてこのテキストをフォーマットできます。
- ・フォントファミリー。目的のフォントを選択します。
- ・フォントサイズ。目的のフォントサイズを選択します。
- ・検索と検索/置換。

2) 2行目。

- ・テキストの色または背景色を選択します。
- ・全画面モードを切り替えます。
- ・新しい表の挿入、表の行のプロパティ、表のセルのプロパティ、前に行を挿入、後ろに行を挿入、行を削除、前に列を挿入、後ろに列を挿入、列を削除、結合された表のセルを分割、表のセルを結合。
- ・感情を挿入します。
- ・埋め込みメディアを挿入します。埋め込みメディア（Flash など）を挿入するには、カーソルを目的の場所に置き、このボタンを押します。タイプ、ファイルまたは URL、およびメディアに関するその他の情報を入力できるポップアップダイアログが表示されます。
- ・左から右の方向と右から左の方向。これらのボタンを使用すると、たとえば右から左に読む言語など、テキストの方向を入力または変更できます。
- ・切り取り、コピー、貼り付け、プレーンテキストとして貼り付け。PDF ファイル、Word 文書、または Web ページなど、他のソースからテキストをコピーして貼り付ける場合、選択したテキストに不要または不要なフォーマット情報が含まれていることがよくあります。プレーンテキストとして貼り付けを使用すると、テキストからすべての書式が取り除かれます。

3) 3行目。

- ・視覚制御文字の表示/非表示（段落の終わりなど）。
- ・ブロック要素の表示/非表示。
- ・非区切りスペース文字を挿入します。
- ・ブロックの見積もり。
- ・定義済みのテンプレートコンテンツを挿入します。

4. アクセシビリティ

TinyMCE は、JAWS や NVDA などのスクリーンリーダーと互換性があります。マウスを使わなくても効果的に使えます。エディターのツールバーを使用するには、次のキーボードショートカットを使用します。

- [ALT + F9]フォーカスを移動してメニューバーにジャンプ
- [ALT + F10]フォーカスを移動してツールバーにジャンプ
- [ALT + F11]フォーカスを移動して要素パスにジャンプ
- [ESC]メニュー/サブメニュー/ダイアログを閉じる（エディター領域にも戻ります）
- [タブ]/[矢印]メニュー/ツールバーを左/右にナビゲート

詳細については、「TinyMCE-アクセシビリティ」を参照してください。

<https://www.tiny.cloud/docs/advanced/accessibility/>

エディターなし

ユーザーが「エディターなし」を選択した場合、単純なテキストエディターが表示されます。これにより、フォーマットの未フォーマットの HTML を入力できます。ツールバーの「プレビュー」ボタンを使用して、HTML がどのように表示されるかをプレビューできます。

「ボイラープレート」やカスタム HTML を入力する場合、たとえば PayPal リンクを作成する場合など、「エディターなし」オプションが役立つ場合があります。TinyMCE は、ファイルが保存されるときに、自動的に一部の HTML を再フォーマットして取り除きます。これにより、複雑な HTML が正しく機能しなくなる可能性があります。

この場合、一時的にエディターを「エディターなし」に変更して、目的のコンテンツを作成できます。今後このコンテンツを編集する場合は、エディターを「エディターなし」に変更するように注意してください。そうしないと、コンテンツを TinyMCE で開いて保存すると、カスタム HTML が失われる可能性があります。

以上

参考)

<https://www.tiny.cloud/docs/>